

第2回知立市制50周年事業準備委員会議事録

審議日時	平成30年7月25日(金) 13:30~14:20			
審議場所	市役所 現業棟 第10会議室			
出席者	知立市商工会 磯村委員	知立市国際交流協会 神谷欽委員	J A あいち中央知立支店 神谷武委員	知立市商店街連合会 古久根委員
	知立市区長会 小林委員	知立市文化協会 近藤委員	知立市小中学校PTA連絡協議会 坂田委員	知立市体育協会 下林委員
	知立市農業委員会 鈴木委員	知立市金融協会 新美様(代理出席)	知立歯科医師会 春田委員	知立ロータリークラブ 山本委員
	知立青年会議所 渡辺委員	公募 浅野委員	公募 梶山委員	公募 竹内委員
	公募 吹原委員	公募 山中委員		
欠席者	名古屋鉄道(株) 浅野委員	刈谷医師会知立支部 加藤委員	知立ライオンズクラブ 塚本委員	知立市消防団 手島委員
	知立市老人クラブ連合会 三浦委員	知立市子ども会育成連絡協議会 渡辺委員	公募 柿原委員	
事務局	企画政策課長 政策係長 政策係担当			

議題1 特別事業について

資料1・2号を基に事務局説明。各委員より提案事業について説明。

- ・市外や県外への情報発信についても考えていきたい(磯村委員)
- ・若い世代が住み続けたいと思えるまちづくりを進めるために、若い世代に向けたイベントを実施したい(神谷欽委員)
- ・知立の文化歴史を再認識するため、宿場町を集めたサミットができないか(古久根委員)
- ・ソーラーカーレースを知立団地外周で実施できないかと提案したが、アップダウンが多いため難しいと思う(古久根委員)
- ・外国人住民との交流を促進するため、知立団地外周をウォーキングコースとしてウォーキングイベントが実施できないか(小林委員)
- ・未来を語るまちを目指してほしい。子どもがたくさん参加でき、まちに愛着を持ってもらえるイベントができると良い(坂田委員)
- ・知立市には、市民が集う場所が少ないため、河川の近くに老若男女が集える公園を整備できないか(鈴木委員)
- ・市外からどう思われるかではなく、市民に喜んでいただける事業ができると良い(新美様)
- ・AR(拡張現実)を活用した事業は、子ども達も参加しやすくいいのではないかと思う(春田委員)
- ・市内に憩いの場が少ないと感じる。猿渡川流域の公園事業化は非常にいい提案だと思う(山本委員)

- ・知立市民参加型の事業ができると良い。例えばギネス記録に挑戦（渡辺委員）
- ・若者や学生世代が楽しめる事業ができると良いと思うので、野外で映画等を上映するイベントを実施したらどうか（浅野委員）
- ・Instagram におけるフォトコンテストであれば参加しやすく、集まった作品を観光プロモーションにも活用できる（吹原委員）
- ・AR（拡張現実）を姫路城では活用している。昔の風景が見れたりするので、面白いのではないかと（吹原委員）
- ・市外の人でも来なくなる事業ができると良い。集客を考えるとパティオ池鯉鮒でのイベントが良いと思う（山中委員）
- ・全市民挙げてのスタートセレモニーを12月1日に実施したい（竹内委員）
- ・観光トライアングルウォークラリーを実施したい（竹内委員）
- ・ちりゅっぴをいれた記念切手を発行できないか（竹内委員）
- ・知立のPR動画を作成できるといいのではないかと（梶山委員）
- ・体育協会としては、市冠事業を受託し実施していく。老若男女と一緒に楽しめる事業ができると良い（下林委員）
- ・市の検討中事項を踏まえて検討した方がいいのか（磯村委員）
 - 市の検討中事項を併せられるのであれば併せてほしい。（事務局）
- ・会場はどこを予定しているのか。
 - 事業によって最適な場所を会場としたい。事業案に会場案についても盛り込む。（事務局）
- ・いろいろな事業があるが、若い世代のための事業を実施したい。子どもが来ると親やおじいちゃん、おばあちゃんも来てくれる（神谷欽委員）

次回までに会長と事務局で事業案を作成し、どの事業を実施するか決定する。

議題2 ログマークについて

資料3号を基に事務局説明。市民投票で上位15作品の中から、1人あたり気に入った作品3点を決めてもらい投票してもらった。

準備委員会での投票結果は別添1のとおり。

議題3 その他について

事務局より次回準備委員会の開催日として、11月6日（火）13:30～15:00を提案。

異議なく決定。